

受診のご相談は

まずは電話にてお問い合わせください。

受付窓口 福祉医療相談科 TEL045-822-0241(代)

受付時間 平日 午前8時30分～午後5時

もの忘れ外来の予約はインターネット予約では行っておりません。

1) 電話相談 ・初診予約

電話による完全予約制です。受診を希望される方は、お電話にてご相談ください。

2) 専門診断

外来にて担当医が初診を行います。認知症の鑑別、診断は基本的に外来で行います。

予約当日にお持ちいただくもの

- ・紹介状（診療情報提供書）
※ご用意できない場合はご相談ください
- ・健康保険証、各種医療証等
- ・おくすり手帳
- ・問診票（ホームページからダウンロードして受診日前にご記入をおすすめしています）

※診断書等の文書をご希望の方は、ご予約時にお申し出ください。

福祉医療相談について

「もの忘れ」で困っている方、「もの忘れ」がみられ、何か脳の病気があるのではと心配されている方からのご相談にソーシャルワーカーが応じています。

○ 相談内容例

- 病気について不安や心配がある
- 社会保障制度、介護保険や在宅サービス、成年後見制度について知りたい
- 医療費や生活費について相談したい など

院内サービス

レストラン&カフェ 「bien mall」

平日 午前9時～午後3時

土日祝 休業

コンビニエンスストア 「Green Leaves mall」

平日 午前8時～午後6時

土日祝 午前9時～午後3時

（銀行ATM、コピー、FAXサービスもご利用いただけます）

交通案内



■ 車でのご来院

【横浜横須賀道路】「別所」インター下車

出口交差点を右折、芹が谷中学校入口の交差点を右折後、約700m

■ 電車・バスでのご来院

【京浜急行・市営地下鉄】「上大岡駅」下車

（11番バス乗り場）芹が谷方面バスにて15分
「芹が谷」下車、徒歩8分

【JR】「戸塚駅」下車

「東口」より井土ヶ谷経由横浜駅東口行きバスにて25分
「六ツ川四丁目」下車、徒歩5分

【JR】「東戸塚駅」下車

「東口」より井土ヶ谷下町行き又は横浜パークタウン行きバスにて10分
「六ツ川四丁目」下車、徒歩5分
又は芹が谷経由上大岡駅行きバスにて15分
「芹が谷」下車、徒歩8分

【京浜急行】「弘明寺駅」下車

「弘明寺口」より戸塚駅東口行き又は東戸塚駅東口行きバスにて10分
「六ツ川四丁目」下車、徒歩5分

もの忘れ外来の ご案内



「もの忘れ」の原因を鑑別し、症状が悪化する前に認知症を早期に発見して、予防対策につなげることが大切です。

診察日：月・木・金曜日

※詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

※神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例により、病院の敷地内は全面禁煙となっております。



地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立精神医療センター

〒233-0006 横浜市港南区芹が谷2-5-1
TEL 045-822-0241(代) FAX 045-822-0242
<http://seishin.kanagawa-pho.jp/>

外来診療のご案内

軽度な「もの忘れ」は健康な方でも加齢（老化）現象としてみられますが、認知症のはじまりである可能性もあります。加齢（老化）が原因なのか、からだの病気が原因なのかを明らかにし、それぞれの方に合った対処方を考えていく必要があります。

認知症は早めに発見し、予防対策を行うことで、ある程度進行を予防できることがわかってきました。急速な高齢化により認知症の人の数は増え続けています。「もの忘れ」を歳のせいだと見逃さず、進行して症状が悪化する前に早めに相談し、早期診断・早期治療をおすすめします。

外来診察の流れ

1. お電話で外来日の予約(受付窓口 福祉医療相談科)

2. 受診前

円滑に診療を行うため、ホームページの「もの忘れ外来」より問診票(3頁)をダウンロードして、受診日前に記入することをおすすめします。

3. 初診

- ① 問診票の内容を確認します
- ② 血液・尿検査等
- ③ 医師の診察
- ④ 臨床心理士による心理検査
状況により別日に追加の心理検査を行う場合があります
- ⑤ 画像検査(MRI・CT)
状況により別日に追加の画像検査を他の医療機関で受けていただく場合があります

4. 再診

- ① 診断結果をお伝えします
- ② 必要に応じて栄養指導を行います

5. 診断後

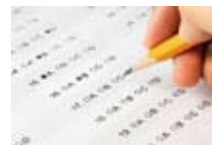
- ① かかりつけ医のもとで治療を開始していただきます
- ② 6ヶ月後画像検査で経過(進行状況)を確認していきます

あれ？「もの忘れ」かな？

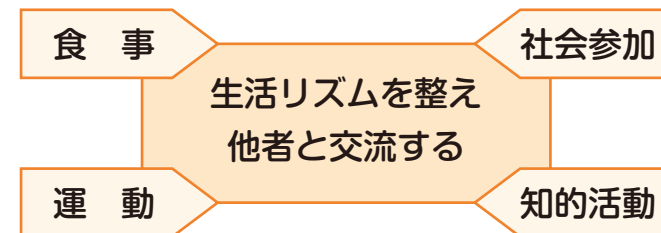
- 物の名前が出てこないことが増えた
- しまい忘れをして、探し物をすることが増えた
- 何度も同じことを聞くことが増えた
- 約束の時間や場所をよく間違える
- 今日の日付や時間を間違うことがある
- 手際よく料理の段取りを立てるのが難しい
- 外出の時、何度も持ち物をたしかめる
- 買い物で、小銭の支払いが難しくお札で払うことが増えた
- 暗くなると、なれた道でも迷うこともある
- 趣味に興味をしめさなくなってきた

<オレンジガイド(横浜市版認知症ケアパスガイド)(平成28年3月)より一部抜粋>

「もの忘れ」が気になる方はお一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



認知症の進行を予防するには？



記憶障害に伴う不安感がありますが、何もわからないわけではないのです。できることもちゃんとあります。

認知症を正しく理解する

その人らしさや好みを尊重する

意欲や生き甲斐を引き出す

みんなで支えよう

